

2017年3月3日

平成28年度 第3回廃炉地盤工学委員会  
議題7. 若手の会設立の可能性に関する継続議論

1. 趣旨

福島第一原子力発電所、また、国内外の原子力発電所の廃炉については、廃棄物処分も含め、長期的に取り組まねばならない状況にある。技術や思想の伝承も勘案し、廃炉を対象とした若手による主体的な活動を、廃炉地盤工学委員会内に位置づけて開始し、この度、参加者を集い、活動内容について具体化を図ろうとするものである。

2. 活動内容

今後、参加者間での調整を必要とするが、暫定的に以下の活動を検討している。

- 廃炉に関与することの必要性の議論
- 廃炉に関する先駆的課題や着眼点の抽出
- 共同実施や具体化
- 他学会との談話会・意見交換会等への参加・協力

若手目線で実用性や先見性のある、あるいは、斬新なアイデアを出し合い、独自の技術マップ等の作成を通じて、廃炉に限らず多方面で活用できる先進技術開発等につなげたい。その内容は地盤工学に限定しないが、いずれ地盤との関わりは議論する。平成29～31年度中に、会誌を通じた発信、特許、競争的資金、学会発表・セッション企画など、必要性が感じられる事柄を具体化し、長期的な取り組み、連携への架け橋となる活動を目指したい。廃炉地盤工学委員会の中でメンター制度も検討したい。

人数が集まった時点で、廃炉地盤工学委員会の開催に合わせて顔合せの懇親会を開催予定。(現在6名)

3. 連絡先

若手の会に参加を希望される方は、下記窓口へ e-mail にて、氏名・年齢・所属・メールアドレス・地盤工学会員の場合は会員番号(申込み段階では会員の有無問わず)を送信してください。個人情報、学会保管用の名簿作成、連絡網として使用します。委嘱状等が必要な場合には、検討しますので、あわせて申し出てください。

連絡先：廃炉地盤工学委員会若手の会 窓口 [decomm\\_wakate@jiban.or.jp](mailto:decomm_wakate@jiban.or.jp)

以上